

## 令和7年度四万十町教育研究所 第1回運営委員会会議録（要旨）

1 日 時 令和7年6月5日（木）14：30～15：45

2 場 所 四万十町農村環境改善センター 大会議室

### 3. 出席者

運営委員 稲田 充宏 月原 賢司 竹内 浩一 平野 信人 田村 皓哉  
宮崎 卓也 石崎 豊史（欠） 戸田 晶秀  
事務局 山脇 光章（教育長） 川上 武史（教育次長）  
野村 泰子（所長） 西澤 尚輝（研究員） 齋藤 マサ（SSW）  
北村 仁実（SSW） 西田 香利（発達教育支援員）  
中平 均（支援センター指導員） 藤原 克彦（支援センター指導員）

4 傍聴者 0名

### 5 日 程

- (1) 委嘱状交付
- (2) 教育長挨拶
- (3) 自己紹介
- (4) 役員選出 会長・副会長決定  
会長：稲田 充宏 副会長：月原 賢司
- (5) 協議
  - ① 教育研究所の概要
  - ② 令和7年度 事業について
  - ③ その他

### 6 協 議

- (1) 教育研究所の概要  
(事務局より、資料P1～P4にて、設置目的、基本方針、業務内容、重点施策、職員構成、研究所組織及び職務分掌について説明する。)
- (2) 令和7年度 事業について 資料P5 令和7年度四万十町教育研究所事業計画（案）
  - ① 教育研究活動（研究員の調査研究テーマ）  
(事務局より、資料P7「調査研究計画書」にて説明する。)
  - ② 学校研究支援  
(事務局より、QU、hyper-QUの取組、いのちの学習への支援、校内研修支援について、説明をする。)
  - ③ 教育支援センターの運営  
(事務局より 資料P8～P10「教育支援センターの運営について」説明する。)

- ④ 教育相談活動（SSW・発達教育支援員）  
（事務局より SSWと発達教育支援員による活動状況を説明する。）
- ⑤ 研究協力校の取り組み  
（事務局より 本年度の研究協力校2校について説明する。）
- ⑥ 副読本『わたしたちのまち 四万十町』の改訂  
（事務局より 部分改訂に向けて編集委員会を開催 することを説明する。）
- ⑦ 四万十教科書センター  
（事務局より 教科書の閲覧・貸し出し、教科書展示会について説明する。）
- ⑧ その他の取り組み  
（事務局より 研修、所内会・全体会、研究所通信「しまんと」の発行、えんぴつの持ち方教室について説明する。）

戸田委員：今年、命の学習は行わないのか。

事務局西澤：今年も行う予定です。

戸田委員：支援センターに来室できていなくても、不登校や不登校傾向として相談を受けているケースはないか。先日、学校行事に参加できた児童もいたが、それがその後の登校には繋がっていないのが現状。家庭訪問すら叶わないケースが数件ある。

事務局野村：中学校で来ていない子どもさんについては、支援センターに来ている。卒業までに何かしらの支援をしたいと申し出ていますが、中々上手くいかない家庭もある。

戸田委員：家庭訪問もできんという家庭があると聞こえてきた。親が学校に行かせなくても構わないという家庭が増えている。地域での差別感みたいなものが生まれなないように、そういった事例に対しても研究所や行政にも対応してもらわないといけないなという事例が見られると思う。

稲田委員長：そういった事例があるという話を聞いている。SSWの協力によって安否確認ができるようになってきている。中学校を卒業して引きこもり状態になったときは、支援センターへ相談するのがいいのか。

事務局斎藤：年齢をいったい何歳で支援を切るのかという問題がある。高校への進学をして、卒業した後の支援になるのかでもちがう。中学校卒業で高校を目指す18歳まででしたら支援センターで相談ができる。そこを超える年齢になってきたら社協などへの相談となる。

稲田委員長：学校が心配しているのは、そういった子がきちんと学習できるのか、卒業できるのかということ。

事務局野村：サポステでは、18歳以上の就労支援ができる。須崎と幡多にある。そこで支援ができるが、中々そこへ繋ぎづらいという現状がある。

戸田委員：学校で抱えこまないように、研究所にもっと相談をしてもらえたらいい。ゆくゆくのことを考えると心配がある。

勉強なら一人でもできるが、人との繋がりを学ぶことでもあるので、人間同士の繋がりが少ない中で心配。。大変ですがよろしくお願いします。

(3) その他

【意見】

月原副委員長：役員を同じ学校から2人となると、困ることが出てくるので同じ学校にならないように人選を考えて頂けたらと思う。

事務局野村：たまたま同じ学校から2名になってしまい申し訳ない。

事務局野村：PTA からはないか。

田村・宮崎委員：はい。

事務局野村：以上で教育研究所運営協議会を終了する。次回は3月に報告会を開催する予定。

(閉会)